



今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

---

## 02. 月刊マキシマム「夏 ☆ 海！海賊 ♪」を開催予定（7月1日～）

---

7月1日より、“夏☆海！海賊♪”をテーマに

「月刊マキシマム！」Vol. 22 を開催予定です。

テーマに関連する所蔵資料を集めて3階回廊付近で展示するほか、

Web版では展示資料の紹介も掲載します。ぜひご覧ください。

なお、4月1日から5月18日にかけて開催したVol. 21「1年生になったら」は、おかげさまで多くの方にご覧いただくことができました。54冊の所蔵資料を展示し、期間中の貸出は延べ48冊でした。

---

## 03. 電子ブックを読んでもみませんか

---

メディアセンターで利用できる電子ブックは、現在約4万9千タイトル。2014年は学生さん向けに、Maruzen eBook Libraryの中から新たに約130タイトルを購入しました。

「磯の生き物図鑑」「バイオ実験の知恵袋」などの他、英語の多読学習に適したMacmillan Readers シリーズの114タイトルも利用できますので、どうぞご活用ください。

### Maruzen eBook Library の利用方法

1. 学内のPCやタブレット端末から下記にアクセス

<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/Top>

2. 画面上部の「購読契約タイトル一覧」をクリック

3. 利用したい資料の「閲覧」ボタンをクリック

\* ご利用後は、電子ブック画面右上の「閲覧終了」ボタンを必ずクリックしてください

---

## 04. [大判プリンタ]この時期は利用が集中します！

<http://tohonmc.blogspot.jp/2014/05/blog-post.html>

---

習志野メディアセンターでは、教育研究目的で使用するポスター印刷用の大判プリンタをご用意しています。

例年、7月は、薬学部で卒業研究発表が行われます。そのため、6月中旬から7月上旬は、大判プリンタの利用が大変集中します。

皆様に快適にご利用頂くため、次の点をお願いいたします。

- ・初めて利用される方は、操作方法を身につけるため、あらかじめ職員による説明を受けていただきます。(平日の9時~17時、10分程度)
- ・利用枚数に見合った利用時間で予約して下さい。1枚15分~30分が目安です。
- ・お申込は、基本的に個人としますが、教室単位で申し込む場合は、「研究室名(または代表者名)」「利用人数」「印刷枚数」を「大判プリンタ予約お問い合わせフォーム」のコメント欄に明記して下さい。予約完了はメディアセンターからのメールでお知らせします。
- ・卒業研究発表用のポスターは、基本的にプレミアム普通紙を使用して下さい。

詳しくはこちらをご覧ください。

- ・予約状況について

<http://www.mnc.toho-u.ac.jp/nmc/chosa/ooban.htm#calender>

- ・利用方法について

<http://www.mnc.toho-u.ac.jp/nmc/chosa/ooban.htm>

---

#### 05. Reaxys 講習会のご案内[6月25日(水)開催]

<http://tohonmc.blogspot.jp/2014/05/reaxys625.html>

---

Reaxys は、化学反応情報と実測物性値を収録した世界最大級の反応・化合物データベースです。有機化学から無機化学、有機金属、錯体化学まで幅広くカバーしています。

今回の講習会は専任講師の方が説明します。

説明は基本的な検索方法を中心に、実際に PC を使った実習形式で行います。

日時：6月25日(水) 15:00~16:30

場所：理学部V号館3階 ラボラトリ2

対象：教職員、大学院生、学部生、研究生、興味のある方

備考：予約不要

---

#### 06. SciFinder 講習会のご案内【7月9日(水)開催】

<http://tohonmc.blogspot.jp/2014/06/scifinder79.html>

---

SciFinder は、化合物関連の文献情報・物質情報・反応情報を調べられる世界最大規模のデータベースです。

今回の講習会は、化学情報協会の専任講師が説明します。

実際に PC を使った実習形式で行います。

日時：7月9日(水) 13:00~14:30

場所：習志野メディアセンター マルチメディアスタジオ

対象：教職員、大学院生、学部生、研究生、興味のある方

備考：予約不要。

なお、SciFinder の ID 未登録の方は、  
講習会開始 10 分前にお集まりください。

---

#### 07. オープンアクセスジャーナルによる論文公表に関する調査の報告書が公開されました！

<http://www.nii.ac.jp/sparc/apc/index.html>

---

2013年12月に国立情報学研究所(SPARC Japan)が実施した「オープンアクセスジャーナルによる論文公表に関する調査」の報告書が公開されました。本学からも11名の方に、調査に協力していただきました。

報告書【PDF】

[http://www.nii.ac.jp/sparc/publications/report/pdf/apc\\_wg\\_report.pdf](http://www.nii.ac.jp/sparc/publications/report/pdf/apc_wg_report.pdf)

オープンアクセスの実現手段としては、研究者が APC と呼ばれる論文処理費用を負担する方法が多くとられています。今後、オープンアクセスの普及および科学の発展のためには、APC の公的資金や補助金等での費用負担も検討する必要があります。しかし、国内では、実際の APC の支払い状況などが把握できていない状況にありました。

本学で協力したアンケート調査は、国内研究者によりオープンアクセスジャーナルでの論文発表の概要および APC やオープンアクセスに対する研究者の考えを明らかにする目的で行われました。

詳しくは報告書をご覧ください。

---

08. SciFinder がバージョンアップしました！

<http://tohoej.blogspot.jp/2014/05/scifinder.html>

---

SciFinder の最新バージョンがリリースされました。

今回のリリースでの注目は ChemBioDraw Ultra との連携機能です。

詳細は、以下の資料をご参照ください。

[http://www.jaici.or.jp/SCIFINDER/ref/sfweb\\_201405.pdf](http://www.jaici.or.jp/SCIFINDER/ref/sfweb_201405.pdf) 【PDF】

---

09. Web of Science, EndNote Basic, ResearcherID のパスワードを変更してください！

<http://tohoej.blogspot.jp/2014/05/web-of-science-endnote-basic.html>

---

Web of Science 等を提供するトムソンロイターより、データ暗号化ソフト Open SSL の脆弱性問題に関連して、以下のツールを利用している場合は念のためパスワードを変更するよう連絡がありました。

---

10. TOHO Search に学術情報データベース CiNii Articles が加わりました！

<http://toho.summon.serialssolutions.com/>

---

CiNii Articles は国立情報学研究所 (NII) が提供する、学術論文データベースです。

学会誌・大学紀要をはじめとした国内の学術論文情報を検索できます。さらに、一部の論文については、全文を閲覧できます。

TOHO Search では、CiNii のような国内の論文情報のほか、国外の論文情報や図書の情報もまとめて検索できます。

ぜひご利用ください。

---

#### 11. 診療ガイドラインポータルサイトを公開しました！

<http://www.mnc.toho-u.ac.jp/mc/guideline.php>

---

診療ガイドラインとは、特定の病気について必要な診断や治療の方法を具体的に示した基準です。

医師の判断を助けるほか、医療の質の向上などに役立ちます。

近年では、医療従事者以外の患者や家族など一般に向けた診療ガイド欄も増えてきました。一般向けの診療ガイドラインは、病気や治療法について知りたいときの手助けとしても役立ちます。

このような診療ガイドラインに関する情報のほか、東邦大学・医中誌 診療ガイドライン情報データベースへのリンクやなどの情報が掲載されています。特に薬学部・薬学研究科の方におススメです。

【参考】診療ガイドライン 日本大百科全書(ニッポニカ)

<<http://japanknowledge.com/lib/display/?lid=1001000306212>>

---

#### 12. 化学情報協会の SciFinder ホームページがリニューアルしました

---

<http://www.jaici.or.jp/SCIFINDER>

ホームページリニューアルに伴い、URL が変更となりました。  
E-ラーニング教材や技術資料もこちらで公開されています。  
ぜひご利用ください。



===== \* END of Newsletter \* =====